

単元名:生活しやすい団地づくりを考えよう									
科目名	中国語	作成日	-		作成者	プロジェクトメンバー			
学年／年次	-	クラス人数	-		使用教科書名(対応)	-			
話題分野	地域社会と世界	言語レベル	2		必要時間数	10時間			
I 単元目標									
団地に住む中国人住民の生活支援と団地管理組合の課題解決を助ける活動として、中国人住民、日本人住民、管理組合の三者の声を反映したゴミ出しパンフレットを、中国語で作成することができる。				言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
			わかる						
			できる						
			つながる						
言語領域		文化領域		グローバル社会領域					
◆中国人住民に中国語でインタビューをすることができる。 ◆パンフレットの中国語表記ができる。		◆日本各地の外国人集住地域で発生している問題や課題について関心を持って調べ、その文化的要因について考えることができる。 ◆自分の地域の外国人住民に関心を持ち、現在起きている問題について調べ、その文化的要因について考えることができる。 ◆日中間の文化的要因から起こる問題を解決する方策を、地域の外国人住民と関わりながら考えることができる。 ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。		◆日本に住む中国人住民が抱える問題について、さまざまな方法で情報を収集し、地域のルールや制度など、社会的要因から分析し、相手(中国人住民、日本人住民)の立場に立って解決策を探ることができる。(情報活用、高度思考、知識理解) ◆分担を決めて、パンフレット作成に取り組むことができる。(協働) ◆国境を越えた人びとの移動が起こり、日本国内もグローバル社会になっていることを知る。(知識理解) ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。					
コミュニケーション能力指標	【地域社会と世界】 2-a. 自分たちの住んでいる町や都市について紹介する簡単な資料(位置、都市/農村、産物、人口などの特徴)を作ることができる。 2-b. 自分の住んでいる町や都市に対して思っていること(いいところや不便なところなど)を、話すことができる。 2-c. 相手の国の首都や主な都市の地図上の位置を、言うことができる。 2-d. 日本や相手の国の有名人や建築物について名前や特徴(何をした人か、いつ建てられたかなど)を、口頭または文章で紹介できる。 2-e. 身近な社会制度(免許取得・飲酒・喫煙・結婚などができる年齢)について、会話できる。 2-f. 日本や相手の国の特徴(面積、人口など)を、口頭で説明できる。 ★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。 数字は【言語レベル指標表番号】を表示している。								
II 評価									
学習を助けるための評価 (形成的評価)				目標達成度を測る全体的評価(総括的評価)					
◆聞き取りのリハーサル・ロールプレイをする。(発音の正確さ、表現の適切さ、丁寧さ) ◆パンフレットの下書きをする。(表記の正しさ、表現の適切さ、分かりやすさ)				◆聞き取り調査をして情報を獲得する。(情報の量と質) ◆聞き取り調査をまとめる。(ポイントを抑えているか、分かりやすいか) ◆パンフレットを作る。(情報の量、表現の適切さ、分かりやすさの工夫、図表や写真の利用など)					

Ⅲ 学習活動		
プレコミュニケーション活動 (語彙・表現習得活動)	コミュニケーション活動 (学習シナリオ)	
◆ 自分たちの住んでいる市について位置、特産物、人口などの特徴などを紹介する資料を作ることができる。【2-a】 ◆ 自分の住んでいる市についていいところや不便なところなどについてインタビューのペア練習をする。【2-b】 ◆ Z市と同緯度にある中国の都市を調べ、図示して発表する。【2-c】 ◆ Z市が日本の気候帯でどの位置にあり、中国のどう緯度の市と気候の違いを調べ発表する。【2-a,c】 ◆ Z市の歴史的建造物について、いつ建てられたかなどを中国の歴史と比較しながら口頭または文章で紹介できる。【2-d】 ◆ ゴミ収集の決まりについて簡単に会話できる。【2-e】 ★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標	＜場面状況＞ Z市のある団地では中国人住民が多くなり、団地管理組合ではゴミ出しのルールなどについて説明に難しさを感じていた。Z市立高校では団地に居住するためのパンフレットを中国語で作成することにした。 ＜活動の流れ＞ 決まり事だけではなく、Z市の紹介や誇れる所なども入れ、Z市に愛着を持って住んでもらう一助にしたいという意見が出た。そのために中国の方から見たZ市のいいところや不便なところを聞くとともに、中国でのゴミの出し方や地域の活動について聞き取りを行うことにした。また、日本人の古い住民にも同じく調査を行う。 聞き取り調査の結果をまとめ、団地内のルールについて理解されていないところはパンフ作成に反映することにする。また、結果からわかった日本人住民との差異などを今後のルール作りなどに生かしてもらうために管理組合に提出する。 作成したパンフレットは、中国人住民に配布したり、公共施設においてもらったりして、実際に役立ってもらおう。パンフレットを見てくれた中国人住民から感想をもらい、次の活動につなげる。 ヒント ◆ 数人の中国人住民にインタビューを試み、パンフレット作りに生かす。 ◆ ルールの改善を自分たちで考えてみる。	
表現と表現のポイント	語彙	文化・グローバル社会事象と事象のポイント
＜表現＞ 您喜欢不喜欢Z市？/星期日您去哪儿玩儿？/你们生活上有什么困难？有什么不明白的？/H市一月平均气温为9.8℃，跟同纬度的上海、南京、重庆、武汉等城市相比偏高/可填埋垃圾的收集次数为每周2次。/如果您不清楚收集日，请向区役所或所居住区域的人咨询。/请按不同种类将垃圾分别倒入收集地点准备好的垃圾筐。/为防止爆炸，务必钻孔后再丢弃。/无法装入集装箱的垃圾需自行搬入。/洗衣机、烘干机、电脑不得丢弃在此处。 ＜表現のポイント＞ “跟～相比”、“每周～次”、“如果～”、“请～”、“向～咨询”、“按～”、“为～”、“～后再～”、“无法～”、“需～”、“不得”、“～在”	資源垃圾、可填埋垃圾、収集、倒、自行搬入、次数、每周、居住区域、小区、基本、規則、垃圾問題、街道委員会、咨詢、市役所、環境政策、電話、接待時間、周一～周五、節假日、周六日、國民節日(假日)、不同、種類、分別、垃圾筐、垃圾袋、罐子、瓶子、容器、丟棄、方法、鋁罐、果汁罐、啤酒罐、酒罐、鐵罐、罐頭盒、點心盒、茶葉罐、噴霧器罐、煤氣罐、鑽孔、白色、及、透明色、茶色、其他、五金、電氣化產品 爐子 電風扇、吸塵器、收錄音機、盒式錄放像機、吹風機、煤氣灶、鍍鋅鐵皮 自行車、電源線、燒水壺、火鍋、鋁箔、電視機、空調、冰箱、冰櫃、洗衣機、烘乾機、電腦、塑料制容器包裝、杯面容器、食用油、洗面奶、塑料袋、泡沫聚苯、乙烯、用光、塑料瓶、皮革制品、海绵等、玩具类、长筒靴、室内用花盆、合成树脂水桶、聚乙烯罐、塑料布、野餐垫、软管卷筒、海滩球、救生圈、鞋子、皮包、安全帽、牙刷、CD、软管(应截成1米左右的长度)、录像带、磁带 废食用油、仅限、适用于、家庭产生的植物性油、天妇罗油、干电池、荧光灯、装有水银的体温计、瓦砾类、砖、混凝土、陶瓷器、玻璃、瓦 灯泡、镜子、一次性打火机、打火机油	＜事象＞ ◆ 中国の地域活動との違い ◆ 国境を越えた人口移動 ◆ 外国人労働者 ◆ 多文化社会 ＜事象のポイント＞ ◆ 中国の街道委員会の役割や日本の町内会の組織、成り立ちなどについて比較してみる。 ◆ 地域にどんな外国人が住んでいるのか、彼らの来日目的、コミュニティ文化、地域住民とのような交流を持っているのかなどについて調べ、自分なりの関わり方について考える。
教室外(人・モノ・情報)との連繋		他教科の内容との連繋
団地管理組合、地域に住んでいる日本人、中国人		政経